

1. テストハウスにおける床下換気システムの効果実験

実験条件と方法

日時:2003年5月24日～8月29日

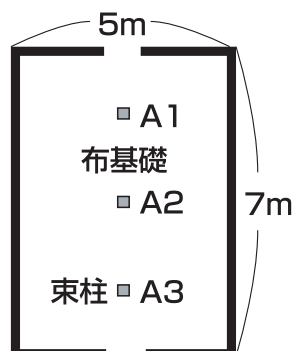
場所:西邦電機(株)テクニカルセンター テストハウスA・B

測定方法:A1～A3,B1～B3束柱サイズ□105×400mm

各3本の束柱を測定。グラフは3本の平均含水率

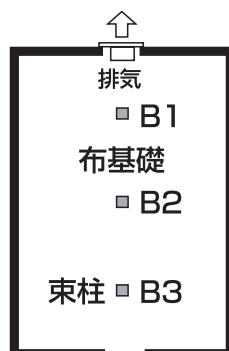
テストハウスA

換気扇なし



テストハウスB

床下換気扇あり



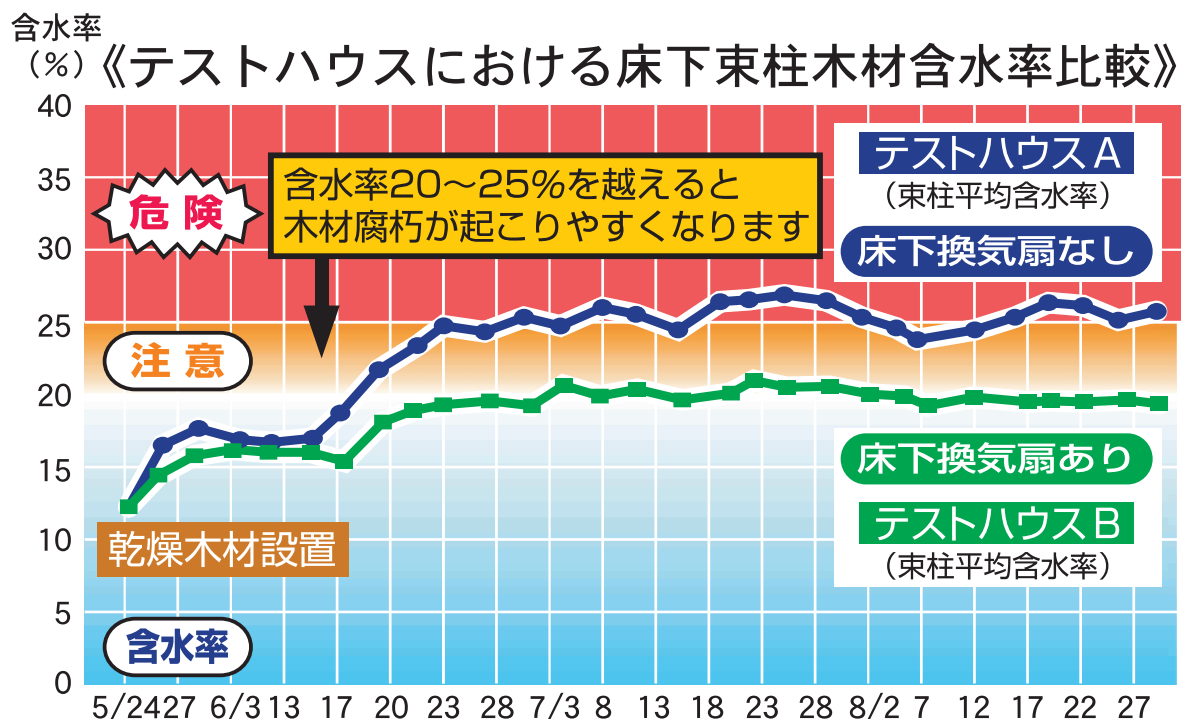
●テストハウス



●床下での含水率測定風景

両立地条件の2つの家屋(テストハウス)で、床下を換気した場合と換気しない場合での木材の含水率変化比較する。

実験結果



最初は床下の湿気を吸いながら含水率が上昇していきますが、床下換気システムを設置した床下の場合、上のグラフのように束柱の含水率がほぼ20%付近で安定しています。床下換気システムが設置されてない場合に比べ、約5%ほど含水率が低いことがわかります。